

少年消防クラブニュース

一般財団法人
発行/ **日本防火・防災協会**
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16
(日本消防会館内)
TEL 03(3591)7121 FAX 03(3591)7130
http://www.n-bouka.or.jp
(季刊・年4回発行)

印刷/株式会社 近代消防社



受賞団体代表西村海人君による謝辞



秋本敏文日本防火・防災協会会長 祝辞



岡崎浩巳消防庁長官 挨拶

3月26日(火)、全国の少年消防クラブ員やその指導者など約350人が参加し、総務省講堂において「少年少女消防クラブフレンドシップ2013」が開催されました。

少年少女フレンドシップ2013

<表彰団体並びに表彰者一覧>

[表2] 優良な少年消防クラブ (29 団体)

都道府県	団体名
北海道	新琴似西少年消防クラブ
北海道	山鼻少年消防クラブ
青森県	新山少年消防クラブ
青森県	福地小学校少年消防クラブ
岩手県	小田少年消防クラブ
宮城県	松島町立松島第二小学校少年消防クラブ
福島県	田村市立大越中学校消防クラブ
福島県	喜多方市立第一小学校少年消防クラブ
茨城県	旭西少年消防クラブ
茨城県	池袋消防少年団
茨城県	品川消防少年団
東京都	小石川消防少年団
東京都	本郷消防少年団
東京都	足立消防少年団
神奈川県	川崎市中原地区少年消防クラブ
富山県	高岡市立万葉小学校少年消防クラブ
石川県	米丸子ども消防クラブ
石川県	此花子ども消防クラブ
福井県	長畝小学校少年消防クラブ
岐阜県	那加第一小学校少年防火クラブ
岐阜県	中央小学校少年防火クラブ
静岡県	磐田市立竜洋北小学校少年消防クラブ
静岡県	春日井市立坂下小学校少年消防クラブ
愛知県	半田市立亀崎小学校少年消防クラブ
愛知県	瀬戸市立萩山小学校少年消防クラブ
京都府	宇治市広芝少年消防クラブ
島根県	温泉小学校少年消防クラブ
岡山県	木之子少年消防クラブ
香川県	坂手少年消防クラブ

[表1] 特に優良な少年消防クラブ (16 団体)

都道府県	団体名
北海道	富丘少年消防クラブ
岩手県	大沢少年消防クラブ
茨城県	堅倉小学校少年消防クラブ
栃木県	足利市立愛宕台中学校少年消防クラブ
東京都	京橋消防少年団
東京都	日野消防少年団
東京都	赤坂消防少年団
東京都	西新井消防少年団
東京都	新宿消防少年団
富山県	高岡市立博労小学校少年消防クラブ
富山県	鷹栖少年消防クラブ
静岡県	磐田市立豊岡南小学校少年消防クラブ
京都府	京都市下京少年消防クラブ
奈良県	伏見少年消防クラブ
広島県	栗原少年消防クラブ
広島県	比治山学区少年少女消防クラブ

これは、少年消防クラブの育成発展に寄与するため、優良少年消防クラブ及び指導者の表彰を行うとともに、少年消防クラブ員の交流を通じて、その活動の一層の活性化を図ることを目的として、総務省消防庁、都道府県などが構成する全国少年消防クラブ運営指導協議会(会長・消防庁長官)が主催し、昭和29年から毎年行っているもので

今回は、第1部「表彰式」、第2部「アトラクション」、第3部「ビデオ上映」という構成で実施され



特に優良な少年消防クラブ表彰

[表3] 優良な少年消防クラブ指導者 (14 名)

都道府県	氏名	団体名
北海道	松本 政昭	新琴似西少年消防クラブ
北海道	小林 環	富丘少年消防クラブ
宮城県	横山 ミヨ	東大野田少年少女防火クラブ
福島県	菅家 由紀子	喜多方市立第一小学校少年消防クラブ
東京都	酒井 浅吉	小石川消防少年団
東京都	佐久間 佳一	成城消防少年団
東京都	吉野 弘道	向島消防少年団
東京都	加藤 悦孝	日本堤消防少年団
東京都	久保 隆一	青梅消防少年団
静岡県	福原 克子	黒田学童少年消防クラブ
京都府	菅野 弘二	宇治市広芝少年消防クラブ
広島県	松本 多美子	府中町少年少女消防クラブ
福岡県	濱地 邦和	糸島少年消防クラブ
大分県	飯田 正一	ムササビ少年消防クラブ

本敏文会長が祝辞を、受賞団体を代表して札幌市の富丘少年消防クラブ 西村海人君が謝辞を述べました。第2部では「都民と消防の架け橋」として演奏活動を通じて防火・防災の意識向上と協力を呼びかけている東京消防庁音楽隊による演奏が行われました。

第3部では、昨年の8月に岩手県で開催された「少年消防クラブ交流会」の様子を鑑賞しました。

今回の「少年消防クラブフレンドシップ2013」で受賞された少年消防クラブのうち、一部のクラブです。ご紹介いたします。

「自分たちの地域は、自分たちで守る」という、自主防災の精神を小学生から体験することにより、家庭内の防火思想の高揚が図られるだけでなく、地域の連帯感と愛郷心の醸成へとつながります。

少年消防クラブの活動により、結成当時21名であったクラブ

(2面に続く)

最初に、第1部では、岡崎浩巳消防庁長官から主催者としての挨拶があった。後、特に優良な少年消防クラブとして16団体、優良な少年消防クラブとして29団体、優良な少年消防クラブ指導者として14名が表彰されました。

その後、財団法人日本防火協会(現・一般財団法人日本防火・防災協会)秋本敏文会長が祝辞を、受賞団体を代表して札幌市の富丘少年消防クラブ 西村海人君が謝辞を述べました。第2部では「都民と消防の架け橋」として演奏活動を通じて防火・防災の意識向上と協力を呼びかけている東京消防庁音楽隊による演奏が行われました。

第3部では、昨年の8月に岩手県で開催された「少年消防クラブ交流会」の様子を鑑賞しました。

今回の「少年消防クラブフレンドシップ2013」で受賞された少年消防クラブのうち、一部のクラブです。ご紹介いたします。



優良な少年消防クラブ表彰



優良指導者表彰



「海と高原の牧場、人々がふれあい、心豊かに、いきいきと躍動するまち」洋野町は、岩手県の最北端に位置し、海と山に囲まれた自然豊かな町です。大沢少年消防クラブは、町のシンボルである標高706mの久慈平岳の麓にある大沢地区

自主防災活動から郷土愛へ

岩手県 洋野町 大沢少年消防クラブ 幹事長 十文字武徳



(1面から続き)



員数は減少しておりますが、クラブを卒業した中高

生は指導員として活躍し、その後は消防団員として地域の防火、防災活動に関わっており、結成時の目的と伝統が引き継がれております。

茨城県 小美玉市 堅倉小学校少年消防クラブ

安全安心なまちづくりに向けて

堅倉小学校少年消防クラブが活動している小美玉市は、茨城県のほぼ中央にあり南には霞ヶ浦を有し、西に筑波山を見通せる自然豊かな場所に位置していま

す。小美玉市は人口53、000人程で市内には航空自衛隊百里基地や茨城空港があります。

少年消防クラブは市内小学校に5クラブあり、私た

ち堅倉小学校少年消防クラブは昭和59年4月に結成され、毎年5・6年生が自主的に入団し活動を行って

ます。(平成24年度 25名)主な活動は、消防本部の方と一緒に全国火災予防運動や救急医療週間時に街頭へ出て市民の皆さんへの広報活動などです。

特に火災が多くなる春先3月の火災予防運動期間中は、消防署・消防団・婦人防火クラブの方たちと市内を消防車などで一巡しながら火災の予防警戒を呼びかける防火パレードに参加しています。



さらに、昨年8月には5つの小学校のクラブ員を含む6年生全員を集め消防署一日体験入署が行われました。これまでは各小学校別々に行っていましたが、今回は一堂に会し200名以上が参加しました。



消防署の方から説明を受けた後、地震体験車を使った体験や煙を充満させたテントの中を通り抜ける体験、消火器や消防のホースを使った消火訓練、更にロープを渡る訓練やロープの結び方などさまざまな体験をさせていただきました。

特に大雨の中を歩く体験では、膝程の水の中思うように進めずシャワーの水により前も見えなくなり、煙だけではなく雨の怖さも改めて知ることができました。

この一日体験入署で、今後の活動や生活の中で自分や家族の身を守ることにこの知識を得ることが出来大変有意義な一日でした。

平成25年3月26日にはフ

レンドシップ2013において「特に優良な少年消防クラブ」を受賞することができ、今後の活動への励みとなりました。

これからこのクラブの大切さを後輩たちに引き継ぎ、私たちの小さい手からより過ごしやすい小美玉市にしていくよう活動を続けていきたいと思えます。

足利市立愛宕台中学校少年消防クラブは、昭和39年6月1日に発足し、現在16名の生徒が所属しています。当初は「子供の頃から正しい火災予防の知識を覚え、火災を起こさないよう

活動していましたが、近年は多発している自然災害による被害状況などを鑑みて、身近な生活の中で火災や災害を予防することをテーマに、様々な活動を行っております。

校内での活動としては、消防用設備等の安全点検や、消防訓練の補助活動、春・秋季火災予防運動中の校内防火広報と防火点検を実施しています。また、一昨年から授業の中で「防災

「減災」を学ぶ防災教育

足利市立愛宕台中学校少年消防クラブは、昭和39年6月1日に発足し、現在16名の生徒が所属しています。当初は「子供の頃から正しい火災予防の知識を覚え、火災を起こさないよう

活動していましたが、近年は多発している自然災害による被害状況などを鑑みて、身近な生活の中で火災や災害を予防することをテーマに、様々な活動を行っております。



地域活動では、市内の各中学の少年消防クラブと合同で、毎年1月に実施される消防出初式防火パレードに参加し、青少年による防火思想の向上をPRしたり、企業等における防火防災体制の視察見学や、「安全・安心のまちづくり」のための各クラブで掲げた研究テーマを発表し合う研究発表会などの活動を通して、防火防災に関する見識を高めています。

この一日体験入署で、今後の活動や生活の中で自分や家族の身を守ることにこの知識を得ることが出来大変有意義な一日でした。

鷹栖少年消防クラブは、鷹栖小学校の5・6年生で組織されています。今年度は69名の団員で編成されました。クラブ員の父母には、消防士や消防団員もおり、家庭や地域において防火の呼びかけをしたり、出初め式等の地域行事に参加したりしています。

富山県 砺波市 鷹栖少年消防クラブ 校長 朝倉 良子

鷹栖少年消防クラブの取り組み

また、昨年度クラブ員の一人が富山県の子ども県議会に代表議員として参加し、地震や火災の怖さを学び、日ごろより災害や火の

取り扱いは気を付けることの大切さを訴えました。そして、議会で話し合われた結果をチラシにし、鷹栖小学校の学習発表会の会場で、保護者の皆さんや地域の皆さんに呼びかけました。

このように、クラブ員や地域の皆さんの防火意識が高く、この地域で5年間火災が発生していません。この無火災の継続は、クラブ員にとっても少年消防クラブの活動を通じて市民への防火広報などの防火啓発が活かされていると実感でき、防火意識の更なる高揚にも繋がっています。

また、鷹栖少年消防クラブを支えてくださるのは地域の鷹栖消防団と砺波消防署の皆さんです。消防クラブの入隊式から夏期研修の相談、学校の避難訓練や消火体験活動、いつも私たちの活動や基本的な考え方を示してくださいます。これからも、消防団、消防署の皆さんとともに、よりよい活動を推進し、地域の防火や災害に対する備えを学び、広めていきたいと考えています。



静岡県 磐田市 磐田市立豊岡南小学校少年消防クラブ

「活動から学んだ貴重な経験」

当クラブが活動している磐田市は、人口約170、000人で静岡県西部の天竜川東岸に位置し、当市の北部は丘陵地、南部は平野

が広がり遠州灘に面しています。当クラブは、昭和56年4月3日に結成され、32年の歴史があります。昨年度

は21名のクラブ員で構成されました。小学4年生から6年生までの男女を含めた児童達が、年間約8回、授業を終えた後の課外クラブ活動として防火・防災の意識向上を目指し活動しています。主な活動内容としては、活動計画作成(指導担当教諭の助言を受けクラブ員が立案し年間計画を作成する)、防火ポスターの作成(防火の普及)、ロープワーク(ロープの結び方を学習する)、花火教室(花火の安全で正しい遊び方を学習し、注意喚起する)、煙体験(煙中の避難訓練とともに煙の怖さを学習する)、消火器の取扱い訓練(消火器の取扱い訓練により初期消火の方法を学習するとともに、火災予防の大切さを学習する)、AED・救急法(消防職員の指導によりAED及び救急法を実践し緊急時の対応を学習するとともに、消防の仕事について学習する)、反省会(年間の活動を振り返り次年度の参考とする)などの活動をしています。例年の活動の他に、火災の時(着衣着火)の対応として、アメリカ式防災教育プログラム(ストップ・ドロップ・ロール!)を実践いたしました。また2013年3月の春季全国火災予防運動期間中に、住宅用火災警報器の設置点検キャンペーンとして、校内放送で全校児童へ住宅用火災警報器の早期の設置及び点検の呼びかけをしました。1年間



の活動をとおして、防火・防災の大切さを体験しながら楽しく学ぶことができた。今後も様々な活動をしていくことを願っています。

京都府 宇治市広芝少年消防クラブ
宇治市 幹事長 菅野 弘二

「火災予防は少年期から」

宇治市広芝少年消防クラブは、少年期から自ら進んで火災予防についての研究や話し合いをすることで、火災を防止するための知識を身につけること、またクラブ活動を通じて社会の一員であることを知り、かつ、心の明るい少年として育ててもらうことを目的として、昭和55年5月5日に結成されました。

「広芝」の名のいわれは、その昔豊臣秀吉が伏見城の築城を手掛けていたころ、黄檗山万福寺から宇治川畔に至るまでの集落のひとつに広芝と呼ばれる村があり、この村の名に由来すると言われます。現在クラブには、小学校3年生から6年生までの12名(男子8名・女子4名)が所属しており、幹事長並びに幹事らが指導に当たっています。毎年、年度当初の新クラ



め、事業所でのインタビューなどもおりませ、自分達が暮らす地域の安全な場所、危険な場所を調査し、防災マップを作り上げて、日本損害保険協会「ぼうさい探検隊マップコンクール」に応募しました。毎年夏休みには、近隣の防災センターなどの様々な施設の見学に赴き、防火防災等に関する見識を広げています。また毎年恒例行事としてクラブ員一人一人が全国統一防火標語入りの防火ポスターを作成し、地域のコミュニケーションセンターなどに展示なども行っています。年頭の消防出初式では、消防職員、団員らとともに分列行進も行います。

こうした各種事業を通じて少年期からの火災予防意識の醸成に努めています。が、広芝少年消防クラブでは、何よりもクラブ員一人一人が自然に楽しく防火、防災に関する知識を身につけてくれることを願っています。今後も活発な活動を続けていきたいと考えています。



広島県 栗原少年消防クラブ
尾道市 幹事長 梶原 覚子

「地域のために頑張ります」

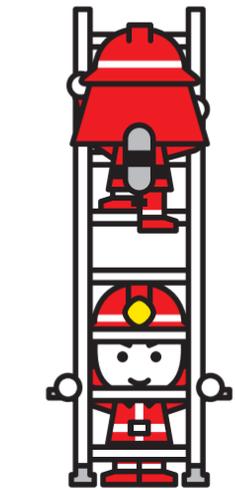
栗原少年消防クラブは、尾道市立栗原小学校を母体として昭和57年7月18日に結成し、少年少女に対して明朗健全な気風を醸成し併せて火災予防の普及徹底及び一般の警火思想の向上を図り、少年少女の教育に寄与することをその目的としています。現在まで約30年間続いています。

現在、クラブ員54名、育成者4名が地域のために活動しています。その功績が認められ、平成25年3月26日に全国少年消防クラブ運営指導協議会から特に優良な少年消防クラブとして表



東京都 日野消防少年団
特に優秀な少年消防クラブとして
3月26日(火)、「少年少女消防クラブフレンドシップ2013」において、消防庁長官より表彰状(楯)と表彰旗を受賞しました。

夕方には、日野市教育長を訪問し受賞の報告をしました。教育長からも、日頃からの活動の結果が今回の受賞につながったものとお褒めの言葉をいただきました。団員達も、一人でも多くの仲間とともに日頃の活動に励み、家庭や学校あるいは地域で、防火・防災の輪を広げていくリーダーとして活躍できるよう活動して



いく決意を新たにしました。

少年消防クラブの活動

修風景は、明るく楽しい中にも真剣さが伝わってくる感じで、とても頼もしく思えてきます。年末には、自分たちの町で夜回りの警戒を実施し、大きな声で一斉懸命火災予防を呼びかけました。尾道市消防出初式に参加して、日頃の訓練成果を発揮し、見事なバケツリレーの演技を披露しました。これからも、様々な研修、訓練等で得た経験を生かし、力を合わせて地域のために取り組んでいきたいと思えます。





埼玉県

吉川松伏少年消防クラブ

クラブ入団式

4月21日(日)に平成25年度少年消防クラブ入団式が吉川松伏消防組合消

防本部にて開催され、新しい仲間が増えました。新クラブ員25名が入団し計41名となり、またこの春に卒団した中学1年生が準指導者として5名加わり総計46名にて活動していきます。入団式では、相川消防長よりクラブ員一人ひとりに任命書が手渡されました。入団式終了後各チームに分かれ与えられたミッションを消防職員とチーム全員で協力しながら消防業務に



東京都

練馬消防少年団

入団進級式を実施

4月14日(日)、練馬消防少年団(団長 内田博樹)は、管内にある中学校のセミナーハウスにおいて、平成25年度入団進級式を行いました。

今年、署独自に作成した少年団募集用のリーフレットを活用し、管内の小学校に配布した結果、26名も

新入団員達は、新しい制服を身にまとい、緊張した面持ちで団長から入団承認証を受領していました。最後に、みんなで七つのちかいを大きな声で発表しました。このちかいを胸に、今年も1年間色々な活動を通してそれぞれが大きく成長して欲しいなと思います。



ついて体験学習しました。ミッションの1つとして職員が出動するまでの一連の流れを実際に火災訓練指令を出し、防火衣を着装して消防車両に乗車するまでを体験しました。



神奈川県

大和市少年消防団

設立20周年記念式典

大和市少年消防団設立20周年記念式典が、2月16日(土)に大和市スポーツセンター第一体育館で行

われしました。市内在住の小学4年生か

ら小学6年生を対象に、火災予防広報や防火・防災に関するさまざまな体験をおこなって、少年期から火災予防に深い関心を持たせることを目的に平成5年に設立し、卒団生は800名を超えております。

記念式典では、大木哲大和市長から、将来の地域防災リーダーとして活躍を期待しますとの激励をいただきました。

続いて、今年度第20期生76名の規律訓練を来場者(約400名)に披露をしました。

20年間の記録写真のスライドを上映し、卒団員は昔を懐かしんでいました。第1期生の鈴木泰子(32)さんから入団当時の思い出や、訓練で培ったことが、大人になって大変役にたった等の話がありました。

最後に、第20期生の後藤理央隊長が、先輩たちが築いた少年消防団の歴史を誇りに思っていますと感謝を述べました。



豊かな街づくりに、役立つ宝くじ。

宝くじの収益金は、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、少子高齢化対策や災害に強い街づくりまで、いろいろなかたちで、みなさまの暮らしに役立てられています。

財団法人 日本宝くじ協会

財団法人 日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。 日本宝くじ協会ホームページ <http://jla-takarakuji.or.jp/>